

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

真摯な姿勢と絶えざる革新志向により社会の期待を超える価値を創造し持続可能な未来づくりに貢献する

連結経常利益
2,000億円以上

2 中長期の経営戦略

1. スマート イノベーション カンパニー

建設事業の枠を超えた自己変革と挑戦、多様なパートナーとの共創を通じて時代を先取りする価値を創造

3. 技術のイノベーション

建設事業の強化に向けた生産技術の革新と未来社会のメガトレンドに応える先端技術の開発

2. 事業構造のイノベーション

ビジネスモデルの多様化とグローバル展開の加速、及びグループ経営力の向上

4. 人財のイノベーション

多様な人財が活躍できる働き方改革の推進と社外人財との共創による知の集積

3 対処すべき課題

① 人財と組織力の成長

- ・ 人事制度改革とスキル可視化システムの導入
- ・ 挑戦し共創する多様な人財の育成
- ・ 人財の力・組織カルチャー・マネジメント力の強化

② 機能連携の強化

- ・ マーケティング・技術開発・デジタル・グローバル化・サプライチェーン・グループ経営の6つの機能連携
- ・ 企業社会責任と事業機会探究の両立
- ・ 部門横断の対話と深掘りの推進

③ 事業ポートフォリオの最適化

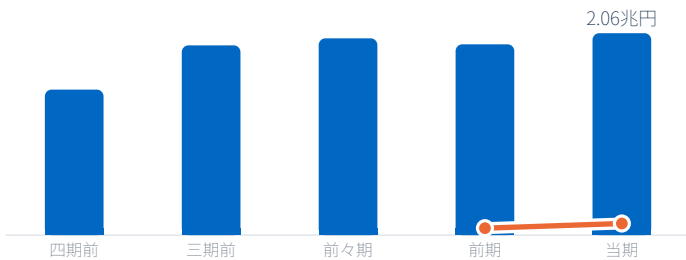
- ・ 建設事業の高収益体質転換と生産体制再構築
- ・ リニューアル・環境・防災・原子力など有望マーケット対応
- ・ グローバル拠点のカンパニー制導入と経営自立化

面接で使えるポイント

- ・ 1887年から大切にしてきた論語と算盤の精神を基に、スマート イノベーション カンパニーを目指す
- ・ 2030年ビジョンで連結経常利益2,000億円以上を掲げ、建設65%・非建設35%の収益構造を実現
- ・ 宇宙開発・海洋開発・自然共生のフロンティア領域で新規事業を創出し、人々が豊かさと幸福を実感できる社会の実現に貢献

証券コード 1803

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.06兆円営業利益率
5.8%財務健康度
29点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,043万円

建設業内 18位/140社

平均年齢
43.7歳

建設業内 62位/140社

平均勤続
16.1年

建設業内 63位/140社

女性管理職
5.7%

建設業内 19位/112社

男性育休
94.0%

建設業内 33位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 清水建設と燈（あかり）、風力発電所建設におけるアクセス道路の

